

事前評価個表

整理番号	16
------	----

地域（地区）名	おわせくまの 尾鷲熊野	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	三重県	対象市町村	おわせ 尾鷲市ほか4市町
事業実施期間	R5年度～R9年度（5年間）	事業実施主体	県、市町、森林組合等

事業の概要・目的	<p>本地区は三重県の最南端部に位置し、北は<sup>おおだい</sup>大台町と<sup>たいき</sup>大紀町、西は奈良県<sup>しもきたやま</sup>下北山村・<sup>かみきたやま</sup>上北山村、南は和歌山県<sup>しんぐう</sup>新宮市に接し、東は熊野灘に面している。民有林面積は74,191千ha、うち人工林は52,584千ha（人工林率71%）となっている。</p> <p>本地区は尾鷲市、熊野市、<sup>まほく</sup>紀北町、<sup>みはま</sup>御浜町、<sup>きほう</sup>紀宝町の2市3町により構成され、尾鷲地域は木材産業集積地である<sup>まつさか</sup>松阪市に近く、一方、熊野地域は和歌山県新宮市や奈良県吉野郡等の林業地に接しており、古くから林業が盛んな地域である。森林資源の状況は民有林人工林のうち、11齢級以上の人工林が67%を占めており、主伐後の再生林や下刈り等の保育が必要である。</p> <p>一方で、近年では山村地域の過疎化、林業事業者の高齢化、木材価格の低迷、経営コストの増大等から林業経営を取り巻く環境は悪化しており、適正な管理がなされない森林が急速に増加している。</p> <p>このため、森林を環境林と生産林に面的に区分設定し、計画的に除・間伐等の森林施業を推進するとともに、路網が必要な森林において林道を開設することにより、森林の持つ公益的機能を十分に発揮させることが重要である。</p> <p>本事業では、公益的機能の維持増進のための除・間伐等の森林施業や森林資源の循環のための人工造林や獣害防護柵の整備、これらを効率的に推進するために必要な路網整備を実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：1,668ha 人工造林、下刈り、除伐、枝打ち、間伐、森林作業道等</p> <p>路網整備：4,403m 林道開設、改良</p> <p>総事業費：2,277,430千円（税抜き 2,070,391千円）</p>
費用便益分析結果	<p>B/C=5.58 (総便益(B) = 16,766,627千円、総費用(C) = 3,006,989千円)</p>

評価結果	<p>必要性：整備の行き届いていない森林が存在しており、森林の有する公益的機能の持続的な発揮を図るためには、間伐や再造林等森林の整備及び保全を進める必要があり、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性：費用便益分析結果から十分な効率性が認められるとともに、路網の整備により効率的かつ効果的な森林整備を推進することとしており、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性：森林整備によって、森林の有する公益的機能及び木材等生産機能の維持増進が図られるため、事業の有効性が認められる。</p>
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：三重県

地域(地区)名：おわさくまの  
尾鷲熊野

(単位：千円)

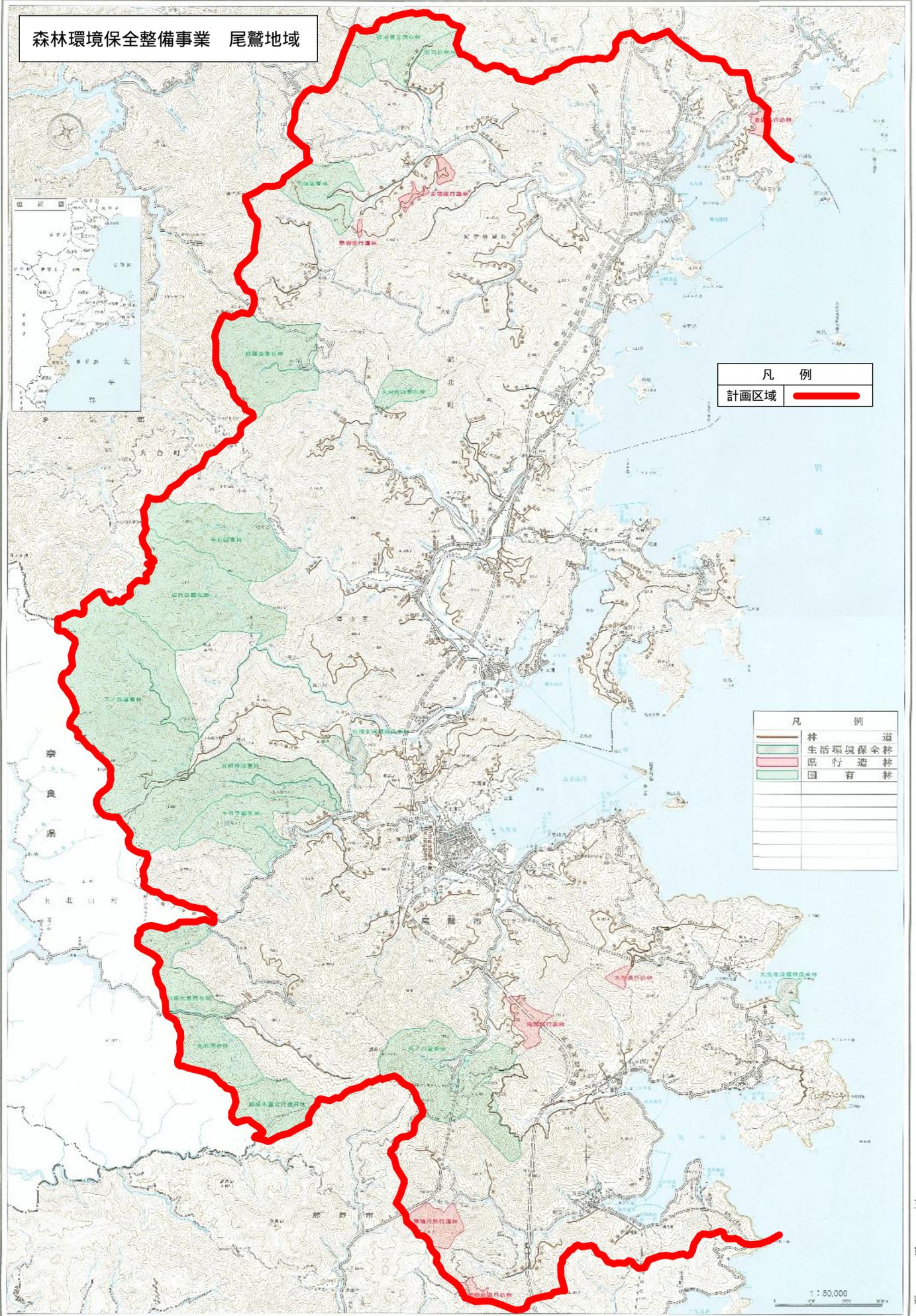
大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	3,031,554	
	流域貯水便益	923,492	
	水質浄化便益	3,412,749	
山地保全便益	土砂流出防止便益	1,303,081	
環境保全便益	炭素固定便益	3,499,079	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	8,319	
	木材生産確保・増進便益	2,870,010	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	1,697,589	
災害等軽減便益	災害復旧経費縮減便益	20,754	
総 便 益 (B)		16,766,627	
総 費 用 (C)		3,006,989	
費用便益比	$B \div C = \frac{16,766,627}{3,006,989} = 5.58$		

森林環境保全整備事業 尾鷲地域



凡 例	
計画区域	

凡 例	
	林 道
	生活環境保全林
	限 行 道 林
	国 有 林



1 : 50,000

本図は国土院の地形図を基に作成されたもので、正確性を保証するものではありません。